

意見書・再意見書

H30年 7月 / 17日

吹田市長殿

住 居
氏 名
電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 ~~第1項~~ 第3項の規定により、次のとお
~~り説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開 発 事 業 の 名 称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事 業 区 域 の 位 置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予 定 建 築 物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他 ()		
意 見 の 内 容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有 ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯 もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年5月15日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備 考			※受付印 30.7.17 30-L-03

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手續等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 1 1

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

意見書・再意見書

H30年 7月 13日

吹田市長殿

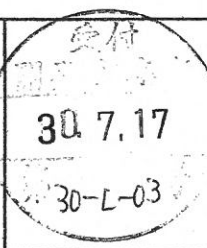
住 所

氏 名

電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項
第3項の規定により、次のとお
~~り説明報告書に対する意見書~~
り見解書に対する再意見書を提出します。

開 発 事 業 の 名 称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事 業 区 域 の 位 置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予 定 建 築 物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他 ()		
意 見 の 内 容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年5.15日	※受付番号	第30-L-03号
※備 考			※受付印 

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手續等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 1 2

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

意見書・再意見書

H30年 7月 13日

吹田市長殿

住所
氏名
電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項 第3項の規定により、次のとお

~~説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開発事業の名称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事業区域の位置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予定建築物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他()		
意見の内容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年5月5日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備考			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>受付 30.7.17 30-L-03</p> </div>

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手続等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 1 3

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

意見書・再意見書

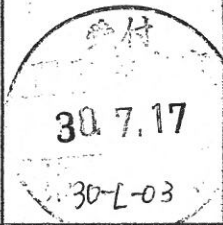
H30年 7月 14日

吹田市長殿

住 所
氏 名
電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項 第3項の規定により、次のとお
~~説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開 発 事 業 の 名 称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事 業 区 域 の 位 置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予 定 建 築 物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他 ()		
意 見 の 内 容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有 ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯 もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年5月5日	※受付番号	第 30-L-03 号
※備 考			※受付印 

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手続等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 1 4

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

意見書・再意見書

H30年 7月 13日

吹田市長殿

住所

氏名

電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項 第3項の規定により、次のとお
~~説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開発事業の名称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事業区域の位置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予定建築物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他()		
意見の内容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年 7月 5日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備考			※受付印 30.7.17 30-L-03

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手続等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 15

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

意見書・再意見書

H30年 7月14日

吹田市長殿

住 所
氏 名
電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項 第3項の規定により、次のとお
~~説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開 発 事 業 の 名 称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事 業 区 域 の 位 置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予 定 建 築 物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他 ()		
意 見 の 内 容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有 ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯 もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年 7月 5日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備 考			※受付印 30.7.17 30-L-03

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手續等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 16

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

~~意見書~~ 再意見書

H30年 7月16日

吹田市長殿

住 所
氏 名
電話番号

(法人にあつては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 ~~第1項~~ 第3項の規定により、次のとおり ~~説明報告書に対する意見書~~ 見解書に対する再意見書 を提出します。

開発事業の名称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事業区域の位置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予定建築物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他 ()		
意見の内容	景観をとりおろさない様によろしくお願ひします。		
※受付年月日	30.年. 7月 5日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備考			※受付印 30.7.17 30-L-03

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせて頂きましたが、「吹田市開発事業の手続等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 17

再見解書

景観につきましては吹田市景観条例に基づき進めて参ります。宅地内緑化も含め、戸建住宅による良好な景観を形成したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

意見書・再意見書

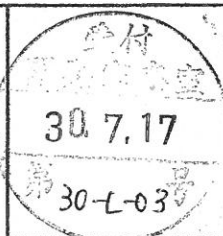
H30年 7月 14日

吹田市長殿

住所 吹
氏名 〇
電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項 第3項の規定により、次のとお
~~説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開発事業の名称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事業区域の位置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予定建築物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他()		
意見の内容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p> <p>(3) 前回見解の中で、個別戸建についても緑化に努めるとあるが、具体的方策を示してほしい。個人=売却後どのように緑化するの？</p> <p>(4) 周辺に大きな公園があるので、74戸の中には、公園を作らないというのは、利己主義で、利益のみを追求しており、およそ、まともな会社の姿勢ではない。計画は白紙にもどし、緑地を確保した計画にせりなおすべきである。</p>		
※受付年月日	30年5月5日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備考			※受付印 

注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手続等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 18

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

（3）

宅地内緑化の具体的な方策としては、地区計画による緑化率の検討ならびに、建物建築時の外構計画に一定のガイドラインを策定し、良好な住宅地とすることを検討しております。ご理解賜りたく存じます。

（4）

上当計画地内に新たな児童公園の設置は、考えておりませんが、新設する集会所の既存法面を取り込み、緑地空間の中を通過して「みはらし遊園」とつなぐような計画を考えております。ご理解賜りたく存じます。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

意見書・再意見書

H30年 7月 14日

吹田市長殿

住所

氏名

電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項
第3項の規定により、次のとお
~~説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開発事業の名称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事業区域の位置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予定建築物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他()		
意見の内容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年5月15日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備考			※受付印 30.7.17 30-L-03

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手續等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 19

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。

様式第9号

意見書・再意見書

H30年 7月 13日

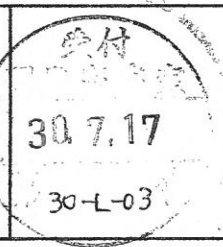
吹田市長殿

住 所
氏 名
電話番号

(法人にあっては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名)

吹田市開発事業の手續等に関する条例第17条 第1項 第3項の規定により、次のとお

~~説明報告書に対する意見書~~
見解書に対する再意見書を提出します。

開 発 事 業 の 名 称	大阪府営佐竹台(5丁目)民活プロジェクト		
事 業 区 域 の 位 置	吹田市佐竹台五丁目115番2の一部(地番)		
予 定 建 築 物	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> その他 ()		
意 見 の 内 容	<p>(1) 戸建住宅5軒が所有すると示されている幅約10mの緑地帯を個人所有ではなく、戸建住宅74軒全体(あるいは関電不動産)が所有する緑地帯もしくは遊歩道としてほしい</p> <p>(2) 上記民活プロジェクトは法令を順守すること</p>		
※受付年月日	30年 5月 15日	※受付番号	第 号 30-L-03
※備 考			※受付印 

- 注 1 □のある欄は、該当する□にレ印を記入してください。
 2 意見の内容欄に書き込めないときは、別紙に記載し、添付してください。
 3 ※印のある欄は、記入しないでください。
 4 この意見書・再意見書の内容については、一般の閲覧に供します。

大阪府営吹田佐竹台住宅（5丁目）民活プロジェクト 再見解書

先般の見解書時にも述べさせていただきましたが、「吹田市開発事業の手續等に関する条例」の関係住民（敷地境界線から水平距離が当該計画建物の高さの2倍の範囲内の建築物の所有者及び居住者並びに土地所有者）以外の住民様のご意見も含まれておりますが、今回も見解を述べさせていただきます。

No. 20

再見解書

（1）

見解書にも記載致しましたが、法面緑地の所有形態・管理方法については、現在検討中であり、決定していません。法面緑地の整備方針についても、上記の所有形態・管理方法が大きく影響するので、未定です。今後、行政を含めて協議していく予定です。決定次第、地元自治会を通じ関係する近隣住民様にはご報告したいと考えております。ご理解賜りたく存じます。

（2）

関係法令を遵守致します。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。